

# 平成25年度 佐渡市総合部 活動報告

部長 本間 智英

## 1 「佐渡学」の推進

佐渡市では「佐渡市学校教育基本構想」を定め、「佐渡学」を推進している。「佐渡学」では、「佐渡の自然，文化，歴史を学ぶことで，郷土を愛し，夢と誇りをもつ子どもの育成」を目指している。

そこで，佐渡市総合部では，平成25年9月24日に「日本ジオパークネットワーク」への加盟が認定された「ジオパーク」についての研修会を実施し，今後の単元開発に向けた一助とした。

## 2 総合部研修会

### (1) 講演会

- ① 講師 ジオパーク推進室 市橋 弥生 様
- ② 演題 『ジオパーク』ってなあに



#### ア ジオパークとは

ジオパークとは、「地球と人を見つめ直す公園」である。日常生活で見ているもの，聞いているもの，食べているものは，全て大地とかかわりがあることを考える場所にしていこうという取組である。

今後は，近い将来の「世界ジオパーク」への加盟を目指し，地域振興や人材育成につなげる努力を続ける。

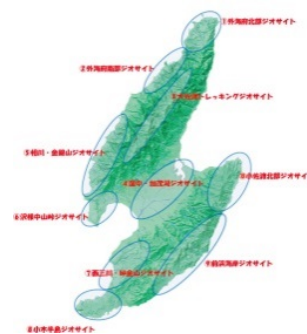
#### イ ジオパークの教材化

##### 「佐渡島沈没」(沢根中山峠ジオサイト)

地層と化石について学習できる。深海でたまった地層を見ることができ，地層や地層のでき方，地層にある化石からその当時の環境・生活を考えさせる。

##### 「昔は海の底だった」(小木半島ジオサイト)

海底火山の噴火によりできた場所。佐渡では珍しい場所であり，学習や観光に最高の場所。ごつごつした岩場が多い。その成り立ちと生活を結び付けて学習できる。



### ③ 伝達講習と情報交換会

佐渡市の各学校では「佐渡学」を自校化し，各教科，総合的な学習の時間の充実を図っている。そこで，7月に行われた新教育課程研究集会の伝達講習を基に，各校において総合的な学習の時間における成果や課題などについて情報交換を行った。

## 3 課題

当部は所属部員に管理職や総合を担当していない部員が多く，ここ数年，総合部単独の授業研究会を実施していない。また，今年度から佐渡学授業研究発表会がなくなり，授業を参観する機会が減った。今後も，このような状況は変わらないことが予想される。

そこで，今後は，総合的な学習の時間の単元開発に生かせる研修会や情報発信を行い，各学校の「佐渡学」の充実を図る取組を行っていききたい。